

紹介受診重点医療機関に係る協議について（岐阜圏域）

資料 2 - 2

①＜紹介受診重点外来の基準を**満たす**×紹介受診重点医療機関の役割を担う**意向あり**＞

	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準 への合致状況	紹介受診重点医療機関 の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
							一般	療養	
1	岐阜大学医学部附属病院	○（初診77.7% 再診30.2%）	○（意向あり）	紹介率	89.7%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	577床	0床	
				逆紹介率	84.9%				
2	岐阜市民病院	○（初診41.3% 再診30.1%）	○（意向あり）	紹介率	85.8%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	505床	0床	地域医療支援病院
				逆紹介率	175.4%				
3	岐阜赤十字病院	○（初診75.7% 再診26.9%）	○（意向あり）	紹介率	85.3%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	276床	0床	地域医療支援病院
				逆紹介率	99.1%				
4	岐阜県総合医療センター	○（初診65.0% 再診32.0%）	○（意向あり）	紹介率	78.3%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	620床	0床	地域医療支援病院
				逆紹介率	114.2%				
5	東海中央病院	○（初診65.8% 再診27.0%）	○（意向あり）	紹介率	62.3%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	304床	0床	地域医療支援病院
				逆紹介率	112.7%				
6	松波総合病院	○（初診73.3% 再診45.0%）	○（意向あり）	紹介率	80.7%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	501床	0床	地域医療支援病院
				逆紹介率	111.7%				

②＜紹介受診重点外来の基準を**満たす**×紹介受診重点医療機関の役割を担う**意向なし**＞

	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準 への合致状況	紹介受診重点医療機関 の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
							一般	療養	
1	岐阜ハートセンター	○（初診85.2% 再診33.5%）	×（意向なし）	紹介率	69.0%	× （紹介受診重点医療機関とならない）	120床	0床	
				逆紹介率	181.6%				
2	医療法人社団双樹会 早徳病院	○（初診70.5% 再診88.8%）	×（意向なし）	紹介率	63.2%	× （紹介受診重点医療機関とならない）	40床	60床	
				逆紹介率	45.4%				
3	岐阜清流病院	○（初診54.6% 再診50.5%）	×（意向なし）	紹介率	56.4%	× （紹介受診重点医療機関とならない）	308床	55床	
				逆紹介率	48.2%				
4	朝日大学病院	○（初診59.7% 再診34.5%）	×（意向なし）	紹介率	38.3%	× （紹介受診重点医療機関とならない）	381床	0床	
				逆紹介率	55.4%				
5	岐北厚生病院	○（初診53.1% 再診38.4%）	×（意向なし）	紹介率	36.5%	× （紹介受診重点医療機関とならない）	208床	54床	
				逆紹介率	42.8%				

③＜紹介受診重点外来の基準を**満たさない**×紹介受診重点医療機関の役割を担う**意向あり**＞

	医療機関名	紹介受診重点外来に関する基準 への合致状況	紹介受診重点医療機関 の役割を担う意向	紹介率及び逆紹介率		協議の方向性	許可病床数		備考
							一般	療養	
1	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター	×（初診86.7% 再診18.6%）	○（意向あり）	紹介率	77.2%	○ （紹介受診重点医療機関となる）	309床	0床	
				逆紹介率	58.6%				

○「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となる意向についての説明資料【②基準を満たす×意向なし】

医療機関施設名		紹介受診重点外来に関する基準と意向が合致しない理由等		
		①外来医療の実施状況	②当該地域の地域性	③当該地域の外来医療提供体制における当該医療機関の果たす役割
1	岐阜ハートセンター	・循環器内科・心臓血管外科を中心に外来診療を実施している。 ・初診患者の多くは、かかりつけ医からの紹介ではあるが、紹介状を持参しない症状を有する患者の受診も少なくない。 ・かかりつけ医からの紹介に関しては、精密検査及び専門的な治療を行ったうえで逆紹介を行っている。	・岐阜市の南西部に位置し、瑞穂市と羽島市に隣接している。 ・岐阜市民病院、松波総合病院といった地域医療支援病院が近接している立地である。	・循環器内科・心臓血管外科を中心に、かかりつけ医からの紹介患者に対する専門的な検査及び治療を行う役割。 ・また、循環器領域において症状のある患者様に対し、365日24時間いつでも受診できる体制を整え、かかりつけ医機能も果たすべき役割である。
2	医療法人社団双樹会 早徳病院	・CT・MRIの検査依頼が主である。 ・シャント関連の手術・入院依頼が主である。 ・再診は透析患者が主である。	・CT・MRI機器のない近医から検査依頼	・近医からの慢性透析患者の受け皿である。
3	岐阜清流病院	当院の標榜診療科は歯科を併せて21診療科です。全ての診療科で特定機能病院や地域医療支援病院のような高度な医療を提供する体制が整った医療機関ではありません。令和6年度の1日平均外来患者数は1日平均で237.1人（歯科を含む）です。 また、かかりつけ医からの紹介患者さんについては、必要な検査および治療を実施したうえでかかりつけ医へ逆紹介しています。 令和6年度の紹介検査については、MRI撮影658件、CT撮影567件を実施しています。	・当院は岐阜市の北西部に位置し、北西側は本巣市、瑞穂市および北方町の各市町村に近接しています。特にこの地域(本巣市、瑞穂市、北方町)では、診療所が多く病院は少ない地域です。(この地域の患者数も初診患者のうち約38％程度を占めています。) また、救急医療に応需している医療機関が少ない地域で、令和6年度は年間1,332人の救急搬送患者を受入しています。	・岐阜大学医学部附属病院、岐阜市民病院等の急性期治療後の患者さんの後方支援病院としての受入れを含めたポストアキュートの役割。 ・開業医および介護施設からの初期医療を必要とする患者さんのサブアキュートの役割、専門的でより高度な医療が必要とする患者さんを他の医療機関へ紹介する役割。 ・循環器内科にて専門的な検査および治療を行う役割。 ・整形外科にて専門性の高い手術（肩関節・膝関節等）を行う役割。 ・主に放射線検査(CT撮影・MRI撮影)等の紹介検査の受託の役割。 ・維持透析を必要とする透析患者さんを受入れる役割。 ・救急指定病院として岐阜市の輪番制(二次救急)にも参加しており、救急患者さんを受入れる役割。 ・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく指定医療機関の役割。 ・医療措置協定に係わる第一種、第二種協定指定医療機関の役割。 ・へき地医療拠点病院としての役割。
4	朝日大学病院	・月曜日から土曜日の午前に外来診療を行っている。 ・瑞穂市にある朝日大学の職員及び学生の受入れも積極的に行っている。 ・特に学生に関しては体育会学生のバックアップを全面的に担っている。	・本院の近隣には県、市、日赤等地域医療支援病院が相当数立地している。 ・JR岐阜駅近郊はマンションが多数建築されてきた経緯があり、岐阜市の人口が減少している中であって、病院の周辺人口は増加している。	・開業医等からの紹介のほか、一般外来患者の受入れも積極的に行っている。 ・透析の病床を40床保有しているなど急性疾患のほか、慢性疾患の患者にも広く対応している。 ・上述のとおり瑞穂市の朝日大学職員、学生の受入れにおいても外来の重要性が高い。そのため、紹介率及び逆紹介率が低くなっているものである。 ・総合健診センターにおける予防医学のほか、当該センターで発見された諸疾患の二次検査、精査等への対応も重要な役割である。
5	岐北厚生病院	・当院は26診療科を標榜し平日の午前に外来診療を行っており、乳腺センター、内視鏡センター及び人工透析センターを有しています。 ・初診患者については、紹介患者以外にも地域の患者様の受入れも積極的に行っています。	・当院は山県市の南部に立地し、山県市、岐阜市北部及び関市西部を診療圏としています。 ・岐阜大学医学部附属病院、長良医療センター及び地域医療支援病院である岐阜赤十字病院が近接しています。	・地域のクリニック及び介護施設と連携し、地域包括ケアシステムを構築するべく高齢者、慢性疾患の患者を受入れする役割。 ・地域住民の受診ニーズに応える「かかりつけ医」としての役割。 ・岐阜大学医学部附属病院等の急性期患者の受入れする役割。

○「医療資源を重点的に活用する外来を地域で基幹的に担う医療機関」となる意向についての説明資料【②基準を満たす×意向なし】

医療機関施設名		④その他	2 次年度以降の紹介受診重点医療機関となる意向等について	3 外来医療の実施状況等について
1	岐阜ハートセンター		・紹介受診重点医療機関への意向はなく、理由としては循環器領域において症状のある患者様を365日24時間いつでも受診できる病院であるためには、「紹介状が必要である」または「特別な料金が必要である」等の理由から受診を躊躇され診療が遅れることではそもそもの役割を遂行できなくなる。	・循環器領域において症状のある患者様に対し、逆紹介を勧めているものの、未だ予約枠を上回る再診患者を有している状況である。
2	医療法人社団双樹会 早徳病院	・当院の一般病床は100床以下であり、医師の不足もあるため意向なし。	・次年度以降も意向なし。	
3	岐阜清流病院	・こうした協議の場の参加者は、医療提供側だけでなく近隣の介護施設および住民等の意見を聞いて判断することも必要と思われるので、そうした関係者からの意見を聞く場を設けて頂けると幸いです。	・一般病床としては200床以上(一般病床308床(内休止54床)、療養病床55床)ですが、病床機能としては急性期医療で運用できる一般病床は現在111床です。看護体制も地域医療支援病院のような看護体制ではありません。 その他の病床は急性期病床ではなく、回復期リハ病棟56床、地域包括ケア病棟60床、緩和ケア病棟27床、療養病棟55床のケアミックス型の病院であります。また、将来的には休止の54床も急性期の病床ではなく回復機能の病床への転換を予定しております。 ・紹介受診重点医療機関の取扱は、いわゆる病床機能ではなく、一般病床200床以上での区分けにより対象医療機関に該当しますが、診療報酬点数上の紹介受診重点医療機関入院加算は、急性期病床および療養病床が対象であり、当院のようなケアミックス型の病床機能の医療機関では、紹介受診重点医療機関となるのは非常に厳しいものと考えております。	・開業医および介護施設からの初期医療を必要とする患者さんの受入および専門的でより高度な医療が必要とする患者さんを他の医療機関へ紹介する役割。 ・循環器内科にて専門的な検査および治療が必要な患者さんの受入。 ・整形外科にて専門性（膝関節・肩関節等）の高い手術が必要な患者さんの受入。 ・かかりつけ医からの放射線検査(CT撮影・MRI撮影)等の紹介検査の受入。 ・維持透析を必要とする透析患者さんの受入。 ・救急指定病院として救急患者さんの受入。 ・新型インフルエンザ感染症等に係る患者さんの受入。 ・へき地（坂内、春日、美束、根尾）診療所へ医師を派遣。
4	朝日大学病院		・既往のとおり周辺人口の増加に伴い近隣住民を中心としてホームドクター的な役割も求められてくる可能性がある。 ・これも既往のとおり瑞穂市の朝日大学職員及び学生の健康管理にも深く関わっており、紹介受診が基本となることで受診の妨げになる可能性を想定すると、特に体育会学生の厚生の観点で支障となる可能性がある。 ・現在、病院新棟建設計画を進めている中で、病院の機能を再構築することで法人全体として検討している。外来機能報告におけるデータ上は「紹介受診重点医療機関」の機能を有しているが、上記の点も踏まえ、当該医療機関になり、紹介中心、選定療養費の徴収などが、本院を利用したいと考える住民、職員・学生等にとって本院を受診するにおいて阻害要因となることも想定できる。これらを総合的に判断して今後の新棟計画での受診環境を構築する必要もあると考え、次年度以降の対応は引き続き協議・検討していくこととしたい。	
5	岐北厚生病院		・次年度以降も意向なし。	